

電池交換方法



1. 本体右側の電池ボックスを反時計回りにゆるめて、取外します。



2. 新しい単三アルカリ電池4本と交換します。

※マンガン電池、オキシライド電池、充電電池には対応していません。



3. 電池の装着方法に注意して、電池ボックスを取り付けます。

ストレーナ清掃方法



1. ハンドルで止水し、本体を取り外します。



2. 接続口のストレーナーを、破けないように注意して、ゴミや異物を除去して下さい。

※購入年式により、形状が若干異なります。

ストレーナー清掃をしても吐水量が増えない場合は
吐水口の定流量機能を外して吐水量を増やすこともできます。

(関連PDF) 泡沫、シャワータイプの水の出が弱い場合

ご不明な点がございましたら、当社Webサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

株式会社 **バイタル** 〒385-0034 長野県佐久市平賀900 <https://vaital.co.jp>



リセット方法

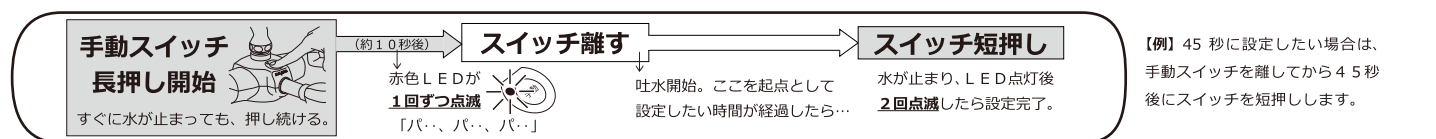
本製品は、設置後(電源投入後)に自動的に適切なセンサ感度に設定されるようになっておりますが、以下の方法で再設定することができます。水が出ない・止まらないなどの現象発生時にお試ください。

各種設定の変更方法

本製品は、手動スイッチの長押し操作によって、下記の項目の再設定をすることができます。再設定したい項目を決定し、それぞれの手順に従って操作を行ってください。

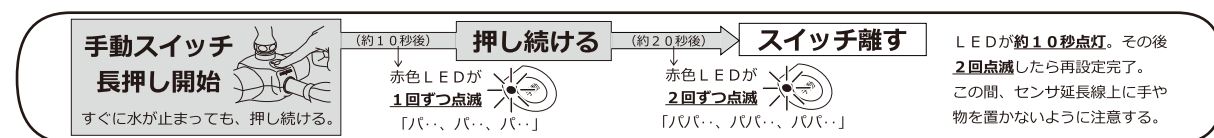
手動スイッチ吐水時の止め忘れ防止機能（自動停止）の作動時間を変更したい場合

手動スイッチで吐水した時の、止め忘れ防止の自動停止時間を任意の秒数に変更することができます。シンクへの水張りや水溜めの時の有効機能としてもご活用下さい。出荷時のオートストップ時間は3分です。センサ感知で吐水した時のオートストップ時間は変更できません。



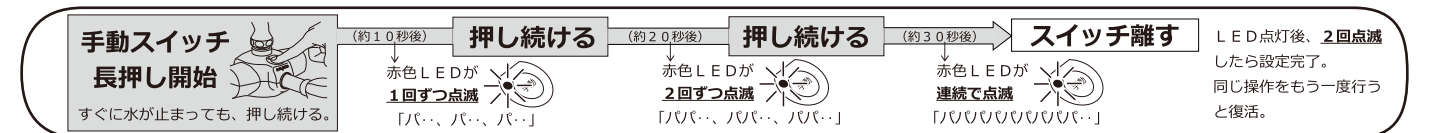
センサ感度の再設定をしたい場合

センサ感度が極端に長い（短い）場合など、再設定をすることで適切な感度に行うことができます（感知距離学習機能）。



手動スイッチによる吐水の機能を使えなくしたい場合

手動スイッチによる吐水の機能を無効にしたい場合の手順です。同じ手順をもう一度行くと、機能は復活します。



①オートストップ設定時のLED点滅

手動スイッチの止め忘れ防止機能(自動停止)作動時間を(工場出荷時3分)変更したい場合は上の動画のように1回ずつの点滅開始で1度手を放し、設定したい時間が経過したところでスイッチを短く押します。その後各種設定終了時のLED点滅があり、設定完了です。

②センサ再設定時のLED点滅

センサ感度の再設定(水が出ない・止まらない)時に行ってください。点滅が1回ずつから上の動画のように2回になったら手をスイッチから離します。

各種設定終了時のLEDの点滅が終われば、設定完了です。

③各種設定終了時のLED点滅

LEDが約10秒点灯。その後2回点滅したら完了。完了するまではセンサに手をかざさない。

ご不明な点がございましたら、当社Webサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

株式会社 **バイタル** 〒385-0034 長野県佐久市平賀900 <https://vital.co.jp>

